

しいばず(す参照) 火鉢	しいやぐ	しいらつと
しいつぱだぐ 叩く	しいやこ	しいらりど
しいつぱる(ふ参照) 引っぱる、引く	しいやしえ	しいらぐ
しいんび(す参照) ひび	しいやしえ	しいらげ(す参照) 白米
しいびぎ	しいやす	しいらげこめ 神に供える白米
しいびど(す、ふ参照) いろいろ(火ほどの転化)	しいやす	しいらげる 精白する
しいぶぎあへえる 雨が吹きこむ	しいやすぐ	しいらこ(き参照) 坂、傾斜地
しいぼ	しいやすぶり	しいらざる 平らなざる
しいま 離婚	しいやねえ	しいらすめ(す参照) 白絞油
しいまだれ	しいやめすおす 厄介者、居候	しいらすび 昼休み
しいみず 他人に顔を合せる事をいやがる	しいよ(す参照) 塩	しいらてえ 低く平なこと
しいみずたがり	しいよびぎ	しいり
しいむする	しいよびぎ	しいる
しいむもぐる	しいよりあすだ 歯の低いあした	しいる
しいもぎる(ふ参照) もぎとる	しいよりっこ	しいるげる(ふ参照) ひろげる
しいもぐる	しいらおどす 鳥獣をとる良の一種	しいるしいながまひる
しいや	しいらからど 早く、さっさと、直ちに	しいるす(ふ参照) すりうす
しいやかす	しいらしいらど	しいるすぶぐ
あざ笑う		すりうすをひく、背中の痒みをとるため背骨を中に廻すこと

しいるま(す参照) 昼	じえじえ	しえぎ(へ参照) 堰
しいるみす 昼飯	じえ	しえぎ 咳
しいるま <sup>まん</sup> ま	しえう(え、た(そ、へ参照)いう、つける)	しえぐ(がねえ、げ(へ参照)急ぐ)
しいるめぐ 皮膚のびりびりするさま 落着きのないさま	しえうな ( ) いうな	しえぐ(す参照) 在郷、田舎
しれ(す、ふ参照) 広い	しえぎど	しえこぎ(へ参照) 不精者、骨を惜しむ者
しいろ ひる	しええ <sup>きる</sup> きる 呼吸困難となる、難儀する	しえこ <sup>ご</sup> ご(がねえ、ぎげ( ) ) 骨をおしむ
しいろ(こ) のびる	しええ <sup>べ</sup> べえ 精一杯	しえご <sup>た</sup> たる 田舎者
しいろめがす おどおどする	しええ <sup>ば</sup> ば(そ、へ参照) いえば	しえご <sup>こ</sup> こ(へ参照) せむし
しいわれる 乾いて裂ける	じええら	しえご <sup>ま</sup> ま( ) ために、一心に、休なし
しいんしよ(す参照) 身上、資産	じえら	しえし <sup>えん</sup> げつ 先々月
しいと 神官	じえらたがり	じえし <sup>と</sup> とも ぜび
しえ 瀬、急流	しえ <sup>つか</sup> つかえだ(へ参照) 製板後の不用板	しえす(が) (す、そ、へ参照) それか
しえ(へ参照) しる、やれ(しえずしえ、そしえ)	しえか <sup>し</sup> しえか( ) 空腹で疲れたさま	しえす <sup>く</sup> く(がねえ、げ) 催促する、うるさくする
しえよ( ) (念をおす)	しえか <sup>ず</sup> ず	しえす <sup>す</sup> すか(す参照) それですか(敬語)
しえ さえ(しえずしえあれば)	しえか <sup>め</sup> め(へ参照) せかせか急ぐさま	しえす <sup>だ</sup> だ(す、そ、へ参照) それだ
じえ 妻や他人に呼びかける語 で、これの意か	しえが <sup>れ</sup> れ 息子	しえす <sup>だ</sup> だ(え) ( ) それではない
じえ	しえ <sup>ぎ</sup> ぎ 敷居	

しえずねえ <small>(へ参照)</small> つらい	しえでぐ <small>(ちへ参照)</small> つれて行く	じえねたやす <small>てえ</small> むだ遣い、浪費
しえだ <small>ぐ</small> ( <small>シ</small> ) 衣服 <small>(きりめえ参照)</small>	しえ <small>い</small> ってぐ <small>じえ</small> ( <small>へ参照</small> ) <small>いって下さい</small> <small>(敬語)</small>	しえのぎ せんの木
しえんだぐす 衣服を作る <small>(しえんだぐすさぐ嫁が実家に帰って裁縫をする)</small>	しえ <small>い</small> ってくねえ <small>(シ)</small>	しえ <small>い</small> ば <small>(す参照)</small> 姐板
しえんだぐしいま 女子の休日	しえでぐ <small>じえ</small> ( <small>シ</small> ) 入れて下さい <small>(シ)</small>	しえ <small>い</small> ば <small>こい</small> ( <small>へ参照</small> ) 狭い
しえ <small>な</small> だ <small>す</small> ( <small>へ参照</small> ) それだから	しえ <small>い</small> でくねえ <small>(シ)</small>	しえ <small>い</small> ばつね <small>(シ)</small>
しえだ <small>た</small> て <small>(シ)</small> だろうけれども	しえ <small>い</small> ってける <small>(ら、ろ)</small> ( <small>シ</small> ) <small>いってやる</small>	しえ <small>い</small> べえ <small>(シ)</small>
しえだ <small>ど</small> も <small>(シ)</small> それでも	しえでける <small>(ら、ろ)</small> ( <small>シ</small> ) 入れてやる	しえ <small>い</small> つね <small>(シ)</small> 猫背の人
しえ <small>で</small> も <small>(シ)</small>	しえ <small>い</small> ってら <small>(シ)</small> <small>いっていた</small>	しえ <small>い</small> ぱる <small>(こ)</small> ( <small>シ</small> )
しえ <small>い</small> ち <small>よ</small> は <small>く</small> ( <small>シ</small> ) 骨がおれる、くた <small>びれる</small>	しえ <small>い</small> ん <small>ど</small> な <small>(シ)</small> 先日、先き頃	しえ <small>い</small> ばん <small>た</small> だ <small>ぎ</small> 料理人
しえ <small>い</small> ち <small>よ</small> へ <small>え</small> だ <small>(シ)</small> 骨をおった、つか <small>れた</small>	しえ <small>い</small> ん <small>こ</small> ろ <small>(シ)</small>	しえ <small>い</small> びる せびる
しえ <small>い</small> ち <small>か</small> ぐ 折角	しえ <small>い</small> どもの <small>(シ)</small> 瀬戸物	しえ <small>い</small> ふ <small>(す参照)</small> 財布
しえ <small>い</small> ち <small>ぐ</small> 精がつく	しえ <small>い</small> なが <small>(シ)</small> 背中	しえ <small>い</small> ほ <small>ね</small> ( <small>へ参照</small> ) 背骨
しえ <small>い</small> ち <small>た</small> ぐれ 怠け者	しえ <small>い</small> ながあ <small>で</small> ( <small>け、へ参照</small> ) 背中当て	しえ <small>い</small> め <small>で</small> しいて
しえ <small>い</small> ち <small>つ</small> てえ 絶対、どうしても	しえ <small>い</small> なが <small>す</small> 手製のそばが太すぎ切り方が下手だとの意	しえ <small>い</small> める <small>(ねえ、ろ)</small> ( <small>へ参照</small> ) 攻める
しえ <small>い</small> ち <small>つ</small> ば <small>つ</small> まる <small>ど</small> ん <small>ず</small> まり、き <small>わ</small> まる	しえ <small>い</small> に <small>す</small> ( <small>へ参照</small> ) 背おわせる	しえ <small>い</small> ら <small>め</small> ぐ のどがえらえらする
しえ <small>い</small> ち <small>つ</small> べ <small>(へ参照)</small> 女の陰部、性交	しえ <small>い</small> ね <small>(こ)</small> 銭 <small>(じえねこけろであ)</small>	しえ <small>い</small> り <small>(へ参照)</small> せり
しえ <small>い</small> ち <small>で</small> 急いで	しえ <small>い</small> ねあ <small>め</small> 旧正月に神前に供えた飴	

しえりさぶき(へ参照) 百日咳	しえんずり(かぐ) 手淫(する)せんずり	しやっこい	冷い
しえる(ねえ、ろ) (く) 入れる	しえんぶ 非常に、甚だ	じやしひい	あばた
しえる(ねえ) (く) 出来る	しえんぶくちよ 仙北町	じやじや	母、妻、中年以上の婦人、 夫が妻を呼ぶ時に「じや じや」と呼ぶところから 転じたものか
しえろ(へ参照) 籾を貯蔵する木のわく	しえんべ せんべい	しやす(さ参照)	ものさし
じえわじえわ 密着したなま木の皮等を 無理にはがした時の音	ーじや よ、や(そへじや)そう しろよ)	しやす	それ
じえわす(へ参照) せわしい	じやあ びっくりした時に発する ことば	しやす	さじ
じえわす(く) 世話する	じやあじやあ まあまあ、ますます	しやすぎ	棧敷
しえわすねえ(く) せわしいなあ	じやあじやじや さあ困った	じやすぎ(さ参照) 座敷	
しえわすのう(く) 〃	じやあじやじやじや これはこれは困 りました事になつて しまった	しやつかにず	百カ日
しえわねえ(そ、へ参照) いわない	しやがん(さ参照) 左官	しやつぶ(は参照)	帽子
しえんぎやむ いらぬ心配をする	しやぎつとす 姿勢を正しくする	しやつむり(く参照) 無理に	
しえんこ 線香	しやぐ 百	しやりがむり	〃
しえんこ 膳	しやぐがね 大工用の曲り金(ものさ し)	しやりむり	〃
しえんこ お金	しやぐす 子	しやで	弟
じえんじえ 小児のいう金銭	しやぐな さくな	じやど(は参照) 座頭、盲人	
	しやつけ 冷い	じやどおにかこ	一定の範囲をきめて、 鬼がめかくしてつか まえる鬼ごっこ

しやねえ	しかたがない	しやれこべ	がいこつ	じよいえ	多分、定めし、てつきり
じやばける <small>(お参照)</small>	ふびける	じやわめ <small>(お参照)</small>	さむけがする	じようえ	〃
しやび <small>(る)</small>	さび	—しゆ	同輩、又は目下の者の名 の下につける、大ぜい、 (熊太郎  熊しゆ)(わ げ  しゆ  若衆)	じよや	〃
じやびど	座布団	じゆうね	えごま油	しよ(え、わねえ)	背おう
しやびぎ	咳	じゆうもんずめ	四つ辻	しよががみ	腸チフス
しやべ <small>(る)</small>	いう、口数多い	じゆむず	十文字	じよががみ	〃
しやぶ <small>(る)</small>	スロップ	しゆぎ	祝儀、婚礼	じよぐず	門口
じやま	さま <small>(あのじやまだ)</small>	じゆく	十九	じよのぐず	〃
しやみ	三味線	じゆぐれる <small>(ねえ)</small>	熟す	しよこり	目に合う
しやみしえん	〃	じゆすだま	珠数玉	しよずん	精進、服忌
じやみる	ねたむ、子供の小言にも いう	しゆぜん	濁酒とりしまり役人	しよでえ	接待
じやらける	じゃれる	しゆどど	舅殿	しよどめ	早乙女、田植女、花しよ うぶ
じやれる <small>(ねえ、だで、る)</small>	たわむれる	しゆどれい	里帰り	しよぶ	十分、丈夫、湯又は水等 のふんだんなこと
じやら <small>(ご)</small> <small>(き参照)</small>	おたまじゃくし	しゆもぎ <small>(お参照)</small>	もぎとる	しよぶうず	五月の節句の時菖蒲を束 ね、それをもって交互に 地面をたく遊び
しやる <small>(らねえ、れ)</small>	去る、這入る	じよい	常居、上居	しよこあぎねえ	行商人
じやる	旅	じようえ	〃	しよんが	生姜

しよんがず	正月	しよすがらね	え恥かしながらない	しよんなふと	妙な人
しよぎ	焼酎	しよすがる	恥かしかる	しよぶつげだ	勝負をつけた、いいことをした、大儲けをした
しよつきり(お、そ参照)	初め、最初	しよんず(お、そ参照)	お世辞や	しよんべ(そ参照)	小便
しよばすめ	〃	しよすだ	恥かしい、きまりが悪い	しよべたが	小便運搬のおけ、固定して小便用に使用する
しよで(そ参照)	〃	しよすだ	上手だ	しよんべつぼ	小便つぼ
しよでから(〃)	〃	しよんただ(な)	妙だ	しよべえにん	商売人
しよでつべ	〃	しよつこ	竹馬	しよみず	米のとぎ水、雑水
しよくつと(そ参照)	全部、整然たるさま	しよっぱだり(そ参照)	意地張り野郎、しつこい野郎	しよやぐうま	牝馬、雑役用の馬
しよつくだ	〃	しよっぱりこ	意地張り子、しつこい子	しよやもの	案の定
しよざねえ	簡単だ	しよっぱる(り、って)	(そ参照) 意地を張る	しよりこ(そ参照)	そり
しよんしよどしえ	しつかりしろ、気をたしかにもて	しよっぺ(え、そ参照)	塩辛い	しよろべ	砂めぐり
しよす	恥かしい	しよっぺえなす	塩辛いね		
しよず	障子	しよっぺえなす	何のおかまいもしないで	す	
しよず	お世辞、上手	しよっぺね(と参照)	悪い意味の根性	す	尊敬の下につけ親愛の情を表す(すさまじく)
しよすえする(る)	油断する	しよぼねわり	性質が悪い	す	する(すえずす  それを)
しよすえねえ	油断なし、ぬけめがない	しよでだず	先頭の人達	ず	
しよすおめ	恥かしい思い	しよなす	こり性のない者	ず(あ、お、し参照)	祖父

ずこ	祖父	ずえご(し参照)	在郷	すが	田や道路等のくぼんだ所にはった水
ずさま	〃	ずえごしゆ(〃)	在郷衆	すがつこ	〃
ずちや	〃	ずえごたろ(〃)	〃	すかがみ	ひかがみ
ずつけ	〃 (卑称)	すえず(しそへ、ほ参照)	それ	すかぎ(し、ふ参照)	十能
ずつしゆ	〃 (〃)	すえずえ	精々	すかげ	仕掛、構造、妾
ずな	〃	すえずず	水槌	すかへねえすか	きかせませんか
―ず(と参照)	―そうなそうだ(えぐず、えてきたず、えらねえず) 出来あがり	すえずばり(し参照)	そればかり	すかへべが	知らせようか
すあがり	幸福、財産(すあしえ)	すえばん(〃)	まないた	すかへる(だ、られる)	知らせる、きかせる
すやしえ	根菜類に水分が不足し中がからになる	すえふ(〃)	財布	すがす	東
すあとる	平気で、知らぬ顔して、遠くへ	すえんしよ(さ参照)	山椒	すがすべり	氷すべり
ずういら	吸物	―ずお	―そうなそうだ	すかだねえ	仕様がな
すうもの	ずらり、つらなり並ぶ、無断で(ずらりどえてすまた)	すおじよつべえ	塩からい	すがだねえごどすた	仕様のない事をし
ずうらり	飯の菜、おかず、さえ(すえすえあればえどもよ)	ずおり	その土地から出来る木綿もの	すがに	直接に、直ちに
すえ	水面に張った水	ずおりずおり	しなやか	ずがね	本性
すえ	出入口のかまち	―すか	―ですか(そだすか)	すがばすら	霜柱
すえぎ		―すが	―するか(すえすが)	すがはる	氷がはる
				すかへ	知らせ

すかへる <small>(ねえ、ねえ、られ)</small> 知らせる	すかほき <small>(つ参照)</small> ちかちかする、半煮で	すかめ <small>ぐ</small> 〃	すかめる しかめる	すかよう <small>(は参照)</small> 自家用	すからげ <small>る</small> 樞をはしよる	すからびだ ひからびた	すからまる からまる	すがり 脚長蜂	すがり ちくり <small>(蜂にすがりすぎた)</small>	すがわり 豌豆、氷を割ること	すかんこ すい葉	すぎ <small>る</small> 直ちに、すぐに	すぎ <small>る</small> 礼、辞退、遠慮 <small>(すぎなすにきたじえ)</small>	すぎ <small>る</small> 肥料、時	すぎがら <small>る</small> 好まれる	すぎぐ <small>す</small> ひきぐし
すぎく <small>み</small> 盛岡よりの肥料くみ	すぎげ <small>えす</small> 塵紙、漉返し	すぎす <small>(さねえ、おじぎする)</small> 辞退する、遠慮する、	すぎず <small>る</small> 引きずる	すぎたが <small>る</small> 肥料桶	すぎため 異動不可能の肥溜	すぎでねえ 好でない	すぎぬ 婦人用の防寒用頭巾で目のみを出す	すぎんこ 〃	すぎよう <small>(もる)</small> 敷地をつくる	すぎらがす すりきらす	すぎらがす すきまをつくる	すす <small>ぎれる</small> すり切れる	すぎわだ まわた	すぎ <small>る</small> 胆力	すぎあねえ 勇気がない	すぎぐ <small>す</small> 失敗した
すく <small>った</small> 失敗した	すぐれた <small>(らねえ)</small> 〃	すぐだまる <small>(つて、身をちぢめる、恐縮する、竦む)</small>	すぐむ 〃	すぐたれ 勇気なく臆病者	すぐなす 〃	すぐぼ 〃	すびたれ 〃	すくつと ざくりと、ぶつりと	すぐり 〃	すくど 落ちて静かに	すぐど すでに	すぐぬがす 尻ごみする	すくもこ こそこそ動く、あれこれと手間どる	すんぐり 独楽、太って背の低い人	すぐる <small>(たった、らねえ)</small> 失敗する、目を	すぐる さらう、とる



すぐれ	むきくるしい(すぐれば つけ)	すける	しめる	すず	筋、徳利、泉、陰莖
すぐれねえ	気分が悪い	すげる	嵌める、鼻緒をたてる、き せるのラウを入れかえる	すずこ(わ参照)	泉
すけあめ	梅雨	すげ	なれる(くえすげる)	すずこ(と参照)	徳利
すけえ	すっぱい	すご	俵(すみすこ)	すんず(た、ま参照)	陰莖
すげえ	死骸	すごぎ	細おび	すんずこ	〃(幼児)
すげえ	―仕放たい(おめすげえ    思いきり)	すなごぎ	〃	すず	かいせん
すげえ	すごい	すこく	巣を作る	すずぎる	桶等乾燥して水もれをい う
すけけらご(け参照)	片足とび	すごくぼす	そばかす、老人の皮膚の はん点	すずぐ	吸いつく
すけけん	〃	すこすすず	少しすつ	すずくしえわる	くせが悪い
すべえこ	末尾	すこだま	沢山、したたか	すずぐす	雫石
すけつす	温地	すつただが	〃	すずくで	くだい
すけだすよ	援助をするからよ	すごと	仕事	すずけた	小作田
すけと	助け人、援助者、加勢す る者	すごどこ	針仕事	すすける	故意に他人の御馳走にな る、煤で黒くなる
すげぶぐる	信庄袋	すやすぶり	しばらくぶり	すすげる	ひしげる
すげべ	色好み、女ずき	ずんじよこ(し参照)	人形	すすげる	耕作する
すけべたがり	好色者	ずじよさま	地藏様	すすご	すじこ
すける(らよ、ねえ、る)	助ける、手伝う	すず	粗末に強める接頭語(す ずくでえ、すずすじやまだ)	すずじやま	邪魔くさい



すだらがす	ぬれたもの水をきる	すつてこてん	全部、きれいさっぱり	すでえ	次第
すだれ	しまりのない人	すっぱげ	すねを出すこと、素膚のまま	ずでえ	絶対、一向に、手のつけようがない
すたれば	そうしたら	すっぱこ	最後、おしまい	すてかがり	負ける事がわかっていてもなお続行すること
すちやがます	騒がしい	すばこ	〃	すてける(ねえ、ろ)	そしてやる
すちやくちやなくす	減茶減茶にする、財産をなくす	すぺえこ	〃	すてごじえ	して下さい、しなさい(敬語)
すつかげる(し参照)	ひっかける、放尿しながらふりかける	ずっぱど	沢山に	―すてら	しているのか(なにいてら)
すつかど	しっかりと	すっぱまぐる	しっかりと減入ること	―すてら	―するといっている
すつかり	残りなく、正確	ずっぱり	腹一杯、沢山	ずてんと	ずってんどう
ずつかり	格段	すっぱえ	すっぱい	すど	すると、最後の田の水の排泄口
すっこ	小水(すっこしっけえろ)	ずっぱえ	ずるい	ずど	地頭、家主、地主
すっこぐる	こすりつける	すっぱさがり	眉毛の両端の下った者	すどげ	もみじ草
すっこどしえ	静かにせ(おだたないで)	すっぱはる	左中指で右中指を支え乍ら右中指をしなわせ反動をつけて他人の手を打つ	ずどしや	自動車
すっこどすてろ	〃	すっぱ	尾	ずどずど	じめじめ、しめっぱい
ずつたり(つ参照)	初めから終りまで、少しも(ずつたりえがねえでら)平手でたいた時の音	すて	素手、手ぶら	ずどめぐ	〃
すつたりはつたり	辛うじて、漸く	すんで(し参照)	ひどい、全く、一向に	すどた	すが通っている
すつつもつす	落付いていないさま、ためらう	すてえこび	額	すどで	水口から入れた灌漑水をすてる出口
				すどぶ	ストーブ



すばれゆぎ	氷雪、厳寒の雪	すぶくれる	ふてくされる	ずんべ	〃
すばれる(だで、ねえ)ひえる		ずぶで	図太い	すべらこ	滑りっこ(競争)
すはん(ふ参照)	女子のかぶりもので、風呂敷を対角線で折り使用する	すふる(へば)	水風呂	すべらもの	なまけもの
すはんこ	〃	すんべ	わら製のスリッパ	すぼ	ひも
ずばん	じゅばん、地盤	すんべ	しょう	ずぼ	特に、この上なく、殊の外
すび(し参照)	ひび	すんべえ	〃	すぼすぼ	しめっぽい
すぶ	しぶい	すべえ	芝屑	すま	隅
すび	まぐろ	すべえ	すっぽい	すみこ	〃
すんびたれ	貧弱で意気地なし	すべえこだつ	火の気のない炬燵	すまう	しまう
すぶ(し・ふ参照)いろり		すべくる	するするして歩きにくいさま、氷溜りする	すまぐす	(されねえ)身莫、自分で始末よくする
すびり	しびれ	すべらぐる	〃	すまげえ	生活
すびる	小さくなる、ひける	すれめぐ	〃	すまげる	まげる
すびれきらす	まちきれない	すれくる	〃	すまげる	そこなう、ありもしないこと
すぶえず	四分の一	ずらめぐ	物知り	すまされだ	ごまかされた、うまいことをされた
ずぶくぐり	水中にもぐる	すべさがり	目尻下がり、又その人	すます	醤油の代用で味噌のたまり汁
ずんぶんくぐり	〃	ずらつとまげる	平然としているさま	すます	気取る、仕払う、借り物をかえす
すぶくる	しぶる	すべら	すぼら、なげやり	すまた	失敗した

